

渡辺よしてる

民主クラブ (立憲民主党・国民民主党)

板橋区議会・第4回定例会 区政に関する一般質問

紅梅小・赤塚第三中出身!
地元生まれ、地元育ち!!



新型コロナウイルス影響下での産後うつ増加について

【対策・パートナーの育児参加施策】

警視庁の調べによると7月から自殺者数が例年に比べ増加し月別によっては昨年度と比べ約4割も増加。特に10月の値では女性が82.6%の増となり事態は深刻化しております。国立成育医療研究センターが産後1年未満の女性の死因について分析したところ「自殺」が最も多く、専門家の多くは産後うつが関係しているとみております。「産後うつ=自殺」ではありませんが「産後うつ」から一部「自殺」に至るケースがあるは事実です。

筑波大学では、10月に「カラダノート」「ベビーカレンダー」など子育て関連アプリの提供企業を通じ「産後うつ」の調査を行いました。結果は産後1年未満のママさんで「産後うつ」の可能性のあるのは、およそ24%に上りました。WHO(世界保健機関)の見解などをもとに、産婦人科医の団体などが割り出した「産後うつ」の発症値は10%ほどですが、今回の調査結果では、数が倍以上に増えるおそれがあることが明らかになったのです。

心の問題は自分で気付かないことが多く、特に頑張っている時は、『弱音なんて吐けない』『赤ちゃんのために頑張らなくては』と思い、多少体調が悪くても気持ちを押し殺し、我慢するケースも少なくありません。放っておくと、疲れがたまって限界を迎えることができるだけ早く、周りの人が気付いて、支援につなげる必要があります。孤立する母親を支えるためますます重要になっているのが、身近にいる父親パートナーの役割です。母親が1人で子育てを行う「ワンオペ育児」など、家族のサポート不足も産後うつのリスクを高める要因とされているためです。特にパートナーが長時間労働や非協力的な場合は1人で家事、育児を背負い込んで悩み、ママさんは孤独感を感じています。ここで伺います。

- 産後うつが増加する可能性がある中、本区でのコロナ禍での産後ケア、産後うつ対策について伺います。
- また前述したとおり、パートナー(父親)の育児参加も非常に重要であります。ママさんと同じく中止や延期を余儀なくされたサポートもあります。パートナー(父親)への育児参加に対して区の施策を伺います。



区長の回答

【対策について】

区では、生後1か月以内をめぐり、乳児家庭全戸訪問を行い、産婦の産後うつの状態を質問票で把握しております。質問票で把握されました要支援率は約15%でありまして、昨年同時期と比較をいたしまして、特段にふえているわけではないところであります。しかしながら、本年度につきましては、感染の懸念もあり、乳児家庭への訪問率が約80%にとどまっている状況であります。区では、訪問ができていない全家庭に対しまして、生後2か月の時点において、再度連絡をし、相談や状況確認を行い、必要な方を産後ケア事業などの支援サービスにつなげていきたいと考えています。

【パートナーの育児参加施策】

パートナーの育児参加の重要性につきましては、産後うつ対策の観点からも、十分認識をしております。これまでも、両親学校等で子育て期のパートナーの役割を考える機会を設けてまいりました。現在、新型コロナウイルス感染症拡大によりまして、中止している母子保健事業がありますが、母親学級は、再開に向けまして、現在、準備を進めているところであります。人を集めての事業は難しいところではありますが、母親学級を再開した後、パートナーの育児参加事業についても、実施に向けて検討していきたいと考えています。



子育て支援情報について(すくすくカード)

【ニーズ調査について】

妊娠中、子育て中のママさんは9割がSNSを利用しており、20代のママさんの2人1人がInstagramで情報収集を行っていると言われています。スマホの強みは知りたいと思った時に最新情報を検索できる強みがあります。

またInstagramをはじめとするSNSはリアルタイムな情報を見つけやすいことも利用率が高い要因と言われています。コロナ禍で利用率が下がったすくすくカード事業のニーズ調査について伺います。利用できるメニューは元々知っていたのか、妊婦面接等で知ったなど利用したママさんからの声や利用に至らなかった声の調査を行っているか。またアンケートや調査などの結果をどのような活用して事業に反映しているか伺います。

【利用率向上のためのInstagramでの発信とハッシュタグ活用について】

SNSを9割のママさんが利用している中で特に20代30代のママさんで利用率が高いのがInstagramです。このようなハッシュタグを利用し、同じ境遇のママさんをつなぎ、相談や情報交換を行っている例も少なくありません。本来の検索とハッシュタグの検索の大きな違いはハッシュタグの後に来るワードそのもので検索されることです。例えば「刺身定食」と通常の検索エンジンで検索すると刺身定食を提供している店舗やグルメサイトが上位に出てきますがSNS検索での#タグを付けた#刺身定食は「刺身定食」そのものが検索されます。

例えば、どこかのお店のランチで食べた時のユーザーの写真などコンテンツを直接、検索できるのが特徴です。ハッシュタグは「コンテンツを見つける」という意図をもって使用されるため、適切なハッシュタグを取り入れることで今まで接点がなかったユーザーへの露出を高めることができます。例えば今のママさんで多く使われているハッシュタグはプレママや妊婦、マタニティ記録やマタニティフォトの他「初ママさん」とつながりたいや平仮名で「ぶんー」など多岐に渡ります。

ここで伺います。本区にはInstagramの公式アカウントが開設されています。ハッシュタグを活用しすくすくカード事業の多彩なメニューなど紹介し、事業の紹介発信を行うことは如何でしょうか。本区の見解をお聞かせください。



区長の回答

【ニーズ調査について】

子ども家庭支援センターでは、3年に一度、すくすくカードに関するアンケート調査の実施を行っております。アンケート調査におきましては、すくすくカードの認知度、あるいは利用の可否とその理由、満足度などについて調査をしております。このアンケートによりまして、利用年齢の拡充やメニューの追加など、事業の改善を図っているところであります。

【利用率向上のためのInstagramでの発信とハッシュタグ活用について】

事業の魅力を広く周知するためには、InstagramをはじめとしたSNSの活用は有効であり、ハッシュタグについても、検索性の向上に資するものと認識しています。今後もすくすくカード事業の魅力を十分に発信できるように、Instagramなど、SNSの活用について検討していきたいと考えています。

渡辺よしてるプロフィール

- ◇稚竹幼稚園 ◇志村第五小学校 ◇紅梅小学校 ◇赤塚第三中学校
- ◇都立北野高等学校 ◇専修大学法学部法律学科 中退
- ◇菅直人事務所 学生インターン ◇衆議院議員 秘書 ◇料理人(板前) ◇専業主夫
- ◇2019年(平成31年) 板橋区議会議員選挙で初当選
- ◆妻と娘の3人暮らし ◆1987年(昭和62年)10月16日 生



@yoshiteru62		@yoshiteru62		OFFICE_YOSHITERU_WATANABE		LINE@ 友達募集中!		http://www.yoshiteru.jp/	